



## 管内で牛のヨーネ病が発生！

### 【概要】

発生日:平成29年11月16日

発生農場:県東部の乳用牛農場

症状:特に異状を認めず

検査:牛定期検査スクリーニング検査で陽性。

糞便を用いたr-PCR検査で**定性判定・定量判定陽性(患畜決定)**

ヨーネ病は牛、めん羊、山羊等の反すう動物に慢性の頑固な下痢、乳量の低下、消瘦等の症状を引き起こす病気です。

ワクチンや治療薬はなく、発生した場合は法律に基づき殺処分となります。



### 以下の内容を必ず取り組みましょう！

☆農場への牛の導入について、導入元農場がヨーネ病陰性農場であることを必ず確認する。

- ・子牛は可能な限り早期に成牛群から離して飼養する。
- ・牛舎内、特に牛床、飼槽及びウォーターカップについては常に清掃し、洗浄及び消毒する。
- ・農場入口への消石灰の散布を定期的実施する。
- ・牛舎入口での専用作業靴への交換、作業靴の消毒を実施する。
- ・日頃から飼養牛の健康状態を観察し、牛の異状を発見次第、すぐに家畜保健衛生所まで連絡する。